

Dコース 歴史の町 鳥山の今昔を歩く

約6.0km

1 三会寺 鳥山町730

高野山真言宗の寺院で山号は瑞雲山。承安年間(1171~1175年)に、源頼朝が佐々木高綱に奉行を命じ、鎌倉幕府の鬼門除けとして建立したと伝わる古刹。本尊は、秘仏の弥勒菩薩像です。旧小机領十三観音霊場2番札所(子年開帳)。中興第7代住職・印融法印の墓は、横浜市地域文化財に登録されています。

2 鳥山八幡宮 鳥山町281

創立年代は不詳。佐々木高綱の館がこの神社の西にあったことから、高綱が当地の鎮守として祀ったと考えられます。祭神は応神天皇です。

3 将軍地蔵堂 鳥山町219

将軍地蔵は、佐々木高綱の守り本尊でした。将軍地蔵の加護により武勲をたてた高綱は、鳥山八幡宮の参道にお堂をつくり、家臣や縁者が祀ってきました。その後、お堂が現在の地に移されました。

4 馬頭観音堂(駒形明神) 鳥山町462

佐々木高綱が源頼朝から拝領した名馬生喰は、宇治川の合戦等で活躍し、ここ鳥山で死にました。高綱は亡骸を葬り、駒形明神社を建てて祀りました。祠は朽ち、今は馬頭観音堂として祀られています。

0 100 200 300 400 500m



5 新横浜駅前公園 新横浜1~3丁目

鳥山川の右岸にあり、視界が開け、花木や水辺の景色が楽しめます。桜の季節には、各種の桜が艶を競う絶好の花見どころです。対岸には、日産スタジアムや医療施設等を見渡すことができ、鳥山の今昔を実感できます。